

# 経営数学 ～経営の科学～

## 授業の目的と概要

企業経営において、数量的な分析をベースとして問題を解決し、科学的基礎に基づいた計画・意思決定を行うことは重要な課題のひとつである。この授業では、生産、販売、投資の問題を題材として、需要予測や在庫管理に関連する確率や統計の理論、経済的に有利な案を選択する理論や数理モデルの作り方を紹介する。

## 授業の到達目標

例題で解説する数理モデルの作り方や取り扱い、さらに関連する問題を実際に解くことを通じて、データから確率に基づいて方針を決めることや利率を考慮して有利な投資案を選択する、公式に基づいて最適な解を計算によって求めるといった、統計学及びオペレーションズ・リサーチの手法や問題解決の為の基本的な考え方を身につけることを目標とする。

担当教員 経済学部 内藤 雄志 准教授

開講曜限 火曜日 2限 (10:30~12:00)

開講日

10月 6、13、20、27日

11月 10、17、24日

12月 1、8、15、22日

1月 5、12、19、26日

会場 彦根キャンパス

受講形態 原則として対面授業

## 教科書情報 ( 補 足 )

### 【講義資料】

原則として毎週授業予定日の2日前の13時までに、SULMSに掲載する(掲載期間は1ヶ月程度)。  
対面授業を行うときには、希望者にはその回の分を印刷したプリントを配布する。

### 【投影資料】

対面授業において講義資料の解説のためにスクリーンに投影する内容について、ほぼ全てPDF化したファイルを、授業日にSULMSに掲載する。

### 【参考文献】

必要に応じて授業やSUCCESSで指示する。